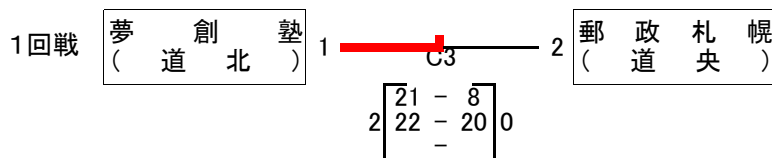


第28回 北海道クラブバレーボール連盟 会長杯争奪選手権大会

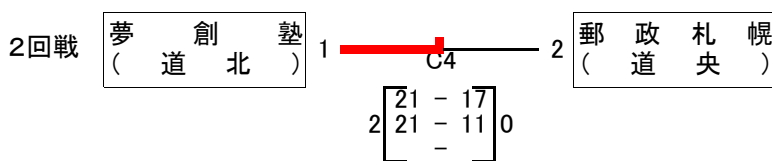
とき:平成23年5月14, 15日 ところ:芽室町総合体育館

大会委員長 橋公徳
競技委員長 沢幸一
審判委員長 西藤克
総務委員 原禎之

【9人制男子 5月15日】



優勝
夢創塾(旭川市)
初優勝



(決勝戦戦評) 今大会の9人制は2チームのみの参加では有るが、互いにマスターズ出場を狙う大事な前哨戦となった。夢創塾は6番木場のサービスエースと効果の有るサーブにより6-0と主導権を握る。中盤からは一進一退の攻防を繰り広げるが、夢創塾は粘り有るレシーブで、このセットを21-8と先取する。2セット目は序盤から一進一退の攻防が続く。中盤郵政札幌は4番坂崎のサービスエースなどの活躍で7ポイントを取って主導権を握り20-15と先にセットポイントを取るが、夢創塾は驚異的な粘りのパレーを展開し逆に7ポイント連取しこのセットを22-20と逆転勝利した。

同一カードの2回戦、大熱戦後なのか、互いに決め手を欠きミスで流れを掴みきれない試合展開となった。徐々に点差を広げた夢創塾が21-17とこのセットを先取し最終セットを待たずに優勝を決定づけた。2セット目も夢創塾は粘り有るバレーボールを展開し終始リードを保ち続ける。郵政札幌も1番高田にボールを集めるが、巧みな9人制パレーを展開し続ける夢創塾に追いつくことはできず、このセットも夢創塾が21-11と勝利し初優勝を飾った。

優勝:夢創塾(旭川市)、準優勝:郵政札幌(札幌市)